

第 5 8 号議案 令和 7 年度長崎市一般会計補正予算（第 1 号）

目 次	ページ
1 教育 I C T 推進費（高等学校）	2 ～ 3
2 学校安全推進体制構築事業費	4 ～ 5

教 育 委 員 会
令和 7 年 6 月

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
24～27	10 教育費	4 高等学校費	2 学校管理費	1－1	教育ＩＣＴ推進費	5,000千円

1 事業概要

令和５年度に情報科を開設した長崎商業高等学校に対し、長崎市の未来を担う人材の育成を目的として、国の「高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金」を活用し、情報教育を重視したカリキュラムの実施に必要な環境を整備する。

2 事業内容

(1) 事業費

5,000千円(備品購入費 5,000千円)

・備品購入費 内訳

VRゴーグル、ドローン学習キット、遠隔用マイクスピーカー、カラー複合機 等

(2) 実施内容

ア 校内外における情報教育の実習や作品制作

(VRゴーグル、ドローン学習キット、充電保管庫)

2 事業内容(続き)

- イ 地域社会の課題や専門性を理解するための大学や民間等の外部講師の活用
(遠隔用マイクスピーカー、Webカメラ)
- ウ 習得した情報技術の成果発表(プロジェクター、カラー複合機)
- エ 基本情報技術者試験をはじめとする各種試験の合格に向けた効果的な学習
(書画カメラ)

3 財源内訳

	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 36,648	※1 千円 87	千円 —	千円 —	※3 千円 36,276	千円 285
6月補正	千円 5,000	※2 千円 5,000	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
補正後	千円 41,648	千円 5,087	千円 —	千円 —	千円 36,276	千円 285

※1 公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金(補助率 1/3)

※2 高等学校等デジタル人材育成支援事業費補助金(補助率 10/10)

※3 長崎商業高等学校授業料

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
26～27	10 教育費	7 保健体育費	1 保健体育総務費	1－1	学校安全推進体制構築事業費	千円 1,678

1 事業目的

文部科学省の「令和7年度学校安全総合支援事業」委託事業を活用し、実践モデル校を中心に、学校における実践的・実効的な安全教育を推進することで、自他の命を守るための的確な判断力と行動力を身に付けた地域の防災の担い手として貢献できる人材の育成に資することを目的とする。

2 補正内容

(1)事業費 1,678千円(報償費、旅費、消耗品費、通信運搬費、賃借料、備品購入費)

(2)委託期間 令和7年6月(契約締結日)から令和8年2月27日まで

(3)実施事業

長崎市立福田中学校が実践モデル校となり、モデル地域内の小学校やこども園と連携を図り、職員間の研修だけではなく、児童生徒同士の校種を越えた伝達や体験活動を実施するなど、学校安全推進体制の構築を目指した実証研究を行う。

(4)事業の具体例

福田地区は、災害発生時に国道が寸断された場合に孤立する可能性や、海が近いため津波に襲われる危険性がある。このような状況を想定した訓練や体験活動を、近隣の学校や保護者、関係機関と協働して行う。

3 スケジュール

- 7月 長崎市第1回実践委員会、起震車による震度7体験、VR体験、中核教員による先進校の視察
- 9月 安否確認訓練、地震余震火災避難訓練、保護者への引き渡し訓練(福田小と合同)
- 10月 長崎市第2回実践委員会
- 11月 避難所運営体験、パッククッキング、講演会、非常食試食
地震津波避難訓練(福田こども園と合同)
- 12月 モデル地域成果発表会
- 2月 全国成果発表会(オンライン)への参加、長崎市第3回実践委員会

4 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金※	地方債	その他	一般財源
当初予算	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —
6月補正	千円 1,678	千円 —	千円 1,678	千円 —	千円 —	千円 —
補正後	千円 1,678	千円 —	千円 1,678	千円 —	千円 —	千円 —

※ 学校安全総合支援事業（学校安全推進体制の構築）委託金（1,678千円）